



8月は人権強調月間

8月は「人権強調月間」です。一人ひとりが尊重され誰もが自分らしく生きることのできる社会づくりを目指し、京都府では8月を「人権強調月間」として、広く啓発事業に取り組んでいます。市でも、さまざまな人権問題に焦点を当て、互いにその人らしさを認め合いながら、共に心地よく住みやすい「誰にも優しい共生社会の実現」を目指しています。

講演会を実施します。
【日時】8月28日(日)13時30分～16時(13時開場)
【場所】商工観光センター
【定員】先着300人
【申し込み】電話かファクス、専用申請フォームで。専用申請フォームは左下コードからアクセス可。
【その他】映画は日本語字幕付き。要約筆記・補聴器用磁気ループ席あり。手話通訳、無料託児希望者は、8月15日(月)までに電話かファクスで人権啓発推進課(☎66・1022、FAX62・9891)へ。



アジア大会優勝者、日本代表選出者、全国大会出場者 京都市町村・地域自治功労者を紹介

アジア大会優勝おめでとう
☆U15アジアレスリング選手権大会女子フリースタイル36kg級
 (6月28日～7月7日、パレーン)
 内田菜楓(城北中1年)
日本代表選出おめでとう
☆大学軟式野球日本代表
 (12月上旬、台湾)
 神野樹(京都文教大2年、城南中出身)
全国大会出場おめでとう
☆第3回全国高等学校バドミントン選手権大会男子ダブルス
 (7月23日～28日、徳島県)
 濱武佑介(乙訓高2年、白糸中出身)

小嶋琴星(東舞鶴高浮島分校4年)
 井上陽文(東舞鶴高浮島分校2年)
 笹刈妃依(東舞鶴高浮島分校1年)
☆第35回全国テニス大会個人ゲーム代表
 (10月5日～6日、群馬県)
 芦田実(引土)
 尾崎辰(野村寺)
 三木咲子(境谷)
 (以上、敬称略)

令和4年度京都市町村・地域自治功労者表彰

【表彰団体】
 特定非営利活動法人舞鶴・引揚語りの会
 語り部活動を通じた引き揚げの史実の継承、語り部養成講座を通じた新たな担い手の育成、歴史資源を活用したまちづくりへの貢献が評価されました。

映画「望み」

読者満足度100%。衝撃と感動のベストセラーを映画化。

失踪した息子は殺人犯なのか。息子を信じたい父と守りたい母。家族がたどり着いた答えとは？切ない真実が放つ暖かな光に魂がむせび泣く、堤真一×石田ゆり子×堤幸彦監督が贈るサスペンス・エンターテインメント。



☆第39回全日本小学生ソフトテニス選手権大会女子団体戦、女子個人戦ダブルス
 (7月28日～31日、秋田県)
 那須柚月(中舞鶴小6年)、吉田智咲(中筋小6年)
 前田連夏、松山穂乃香(以上、倉梯小5年)
☆令和4年度全国高等学校定時制通信制体育大会第24回ハードミントン大会シングルス
 (8月16日～19日、神奈川県)

令和4年度京都市町村・地域自治功労者表彰【団体表彰】

舞鶴・引揚語りの会
 宮本 光彦 さん



今回、このような表彰をいただいたことをとても感謝しております。

舞鶴・引揚語りの会の目的である「平和の尊さ、命の大切さ」のメッセージを、戦争やシベリア抑留を経験していない世代に伝えていくための活動を続けています。

今後とも引き揚げのまち舞鶴の象徴である引揚記念館で当会の目的を果たすべく、語り部の仲間たちと誇りをもって語れる喜びを胸に、引揚記念館と一体となって発信を続けていきます。



まいづる花図鑑

【協力】 瓜生勝朗氏

Vol.187



モミジガサ (キク科)

山地のやや湿ったところに生える多年草。地下茎を横に伸ばして増えるので群落をつくることが多い。茎は高さ60～80cm、葉は互生し長い葉柄があり、長さ20cm位、幅15cm位と大きく、モミジ状に裂ける。葉の表面は無毛でやや光沢がある。夏から秋にかけて茎の上部で枝分かれし、白色の頭花をたくさんつける。名前の由来は、モミジに似た掌状の葉を傘のように広げることから。若芽は浸し物、あえ物などにして食べられる。

山地のやや細かな防災情報、避難情報の提供に努めている。今般、市内47か所の河川水位や14か所の河川映像を確認できるウェブサイトを公開するとともに、避難を必要とする区域を絞って、より適切なタイミングで避難情報を提供できるシステム開発にも努めている。

市民の皆さんに「自らの命は自らが守る」意識を持っていただくには、行政の支援と地域での日頃からの「自助・共助」の取り組みが大きな役割を果たす。地域の皆さんで避難行動を始める「スイッチ」を事前に決めておく「地区タイムライン」の作成に、府と市は積極的な支援を行っている。皆さんの大切な命を自然災害から守るため、地域と行政が一体となって、防災意識の高い地域づくりを進めたい。

ドクターTのひとりごと



本市は、平成25年の台風18号、29年の台風21号、30年の7月豪雨と、この10年間に3度ももの豪雨災害に見舞われた。全国各地で記録的な大雨が観測されるなど自然災害は頻発化、激甚化しており、本市でも、より一層の心構えで自然災害に備える必要がある。

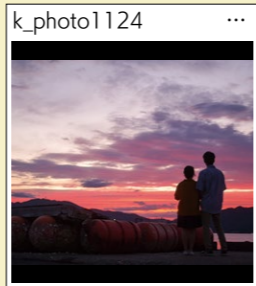
国では、平成30年の7月豪雨を教訓に「住民は自らの命は自らが守る意識を持つ」「行政は住民が適切な避難行動が取れるよう全力で支援する」という考え方が示された。市では、市民の皆さんが、いち早く命を守る避難行動を取っていただ



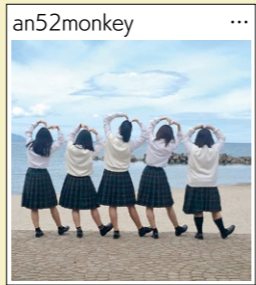
今月のツルいんすた



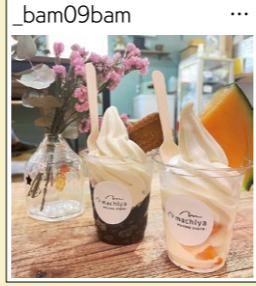
「#ツルいんすた」「#myツルいんすた」のタグが付いたインスタグラムの投稿の中から、シティブランディングプロジェクト(※)メンバーが投稿をピックアップ！投稿者(写真左上がアカウント名)からのコメントと併せて紹介します。舞鶴の良いところを再発見しましょう。



日常
 k_photo1124
 海岸から夕焼けを見た日の一枚です。美しいマジックアワーの空を帰省中の娘夫婦と一緒に見ることができ良い思い出になりました。



青春
 an52monkey
 学校の探求学習でフィールドワークに行った時に撮影しました。本当は男子とも一緒に撮りたかったけど、女子だけでもいい感じ？笑



うまいづる
 bam09bam
 machiyaさんの豆乳ソフトクリームを食べに行きました。とてもおいしかったので、次は向かいの若の湯さんで汗を流した後に食べてみたいです♪



今月の表紙

舞鶴のグルメや景色、新店舗情報、イベントをインスタや『ブログ 舞鶴から世界へ』で発信中！！今回、イベントの中止や自粛が続く中「舞鶴市民が少しでも元気に上向きな気持ちになれるように…」と舞鶴商工会議所青年部が地元の方たちと始めた「アンプレラスカイ」を撮影。カラフルな空間と西市民プラザの美しいガラス張りの天井が心をパッと明るくさせてくれるかも??

※「舞鶴をまちの内側から元気にしたい」「市民の皆さんにもっとまちへの誇りや愛着を持ってほしい」という思いで令和2年度から始まった事業。市内事業者、教員、市の若手職員などで結成し舞鶴の魅力発信に取り組んでいる